

厚生労働省におけるEBPMの実践の取組方針 及び取組状況について

令和6年度 第1回 厚生労働省のEBPM推進に係る有識者検証会
(令和6年12月9日)

厚生労働省政策統括官付政策立案・評価担当参事官室

令和6年度のEBPMの実践について(取組方針)

内閣官房行政改革推進本部事務局の取組方針(令和6年1月30日内閣官房行政改革推進本部事務局)

- 予算事業で行っている**行政事業レビュー**において、「**基礎的なEBPM**」を実践する。
- **行政事業レビューシート**を「過去の事実の説明」のみならず、**政策立案や予算要求という将来に向けての「意思決定」の一環として積極的に活用する。**
- 画一的なやり方をあてはめるのではなく、**事業の性格を踏まえたメリハリをつける等、合理的・効率的なやり方で行政事業レビューシートの作成を行う。**
- 政策効果の分析等については、現場で対応できないような**高度に学術的なものをもとめるものではない。**
- 各府省は、自律的に行政事業レビューシートの品質管理を進め、事業の改善に向けた職員の意識改革・行動変容を促すため、**府省内で優良事業改善事例の選定・表彰を行う。**
- 行政事業レビュー以外の政策プロセス（規制の立案・改善、税制改正プロセスにおける税制当局への説明や各種計画・施策パッケージ等の立案・見直し）においても、EBPMの手法を活用する。

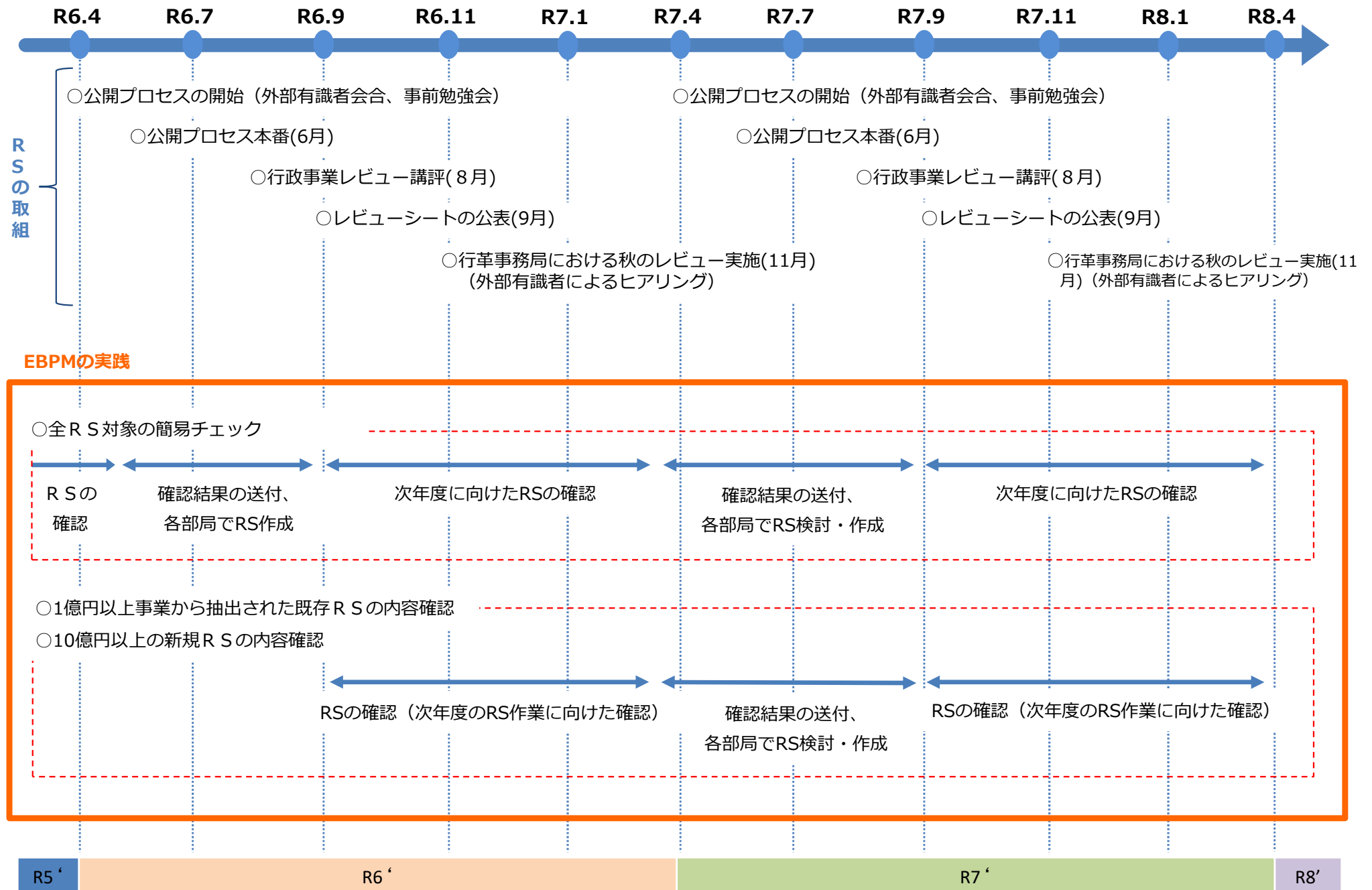
厚生労働省における令和6年度の取組方針

- 各種政策プロセス（政策の立案・評価・見直し）において「**基礎的なEBPM**」を実践し、より効果的な政策の立案・改善に努める。特に、予算事業については**行政事業レビューシートを活用し「基礎的なEBPM」の実践を進める※1**
 - ① 全ての行政事業レビューシートについて、品質管理を進める。特に、令和6年度に作成する予算要求に向けたレビューシートに関して
 - ・ 「現状・課題」欄の記述が「あるべき姿」や「ありたい姿」と現状とのギャップを明確にしており、「具体的な課題」もデータ等を踏まえて記述されているか。
 - ・ 「長期アウトカム」が、上記課題を踏まえ「どのような状態がその事業の目的を達成した状態だと考えているのか」が明確となるような設定がされているか。といった観点を主なポイントとして品質向上に努める。
 - ② さらに、来年度に向け、確認結果を踏まえた行政事業レビューシートの見直しを進める。
 - ③ 既存事業に関しては概算要求額が1億円以上の事業の中から100事業程度、新規事業に関しては10億円以上の事業を対象に、翌年度に向けた専門家による詳細な内容確認を行い、事業所管部局は当該内容確認の指摘事項を踏まえたレビューシートの見直しを行う。
- 優良事業改善事例の選定・表彰など、その他の取組について、行革事務局の方針に沿って対応していく。
- 過年度のEBPM実践事業については、ロジックモデル等の内容を更新するなどして取組を継続する※2。

※1 行政事業レビューシートを活用し基礎的なEBPMを実践する担当者を対象に、5月から6月に「EBPM実践担当者研修」を必須研修として開催

※2 令和5年度に実践事業に選定された事業については、令和7年度までフォローアップを実施

参考 E B P Mの実践のスケジュール



令和6年度のEBPMの実践にかかる各取組の概要について

EBPMよろず相談所

- 隔週1回、1回あたり2時間、EBPMよろず相談所を開設。専門家を配置し、各部局の職員から寄せられるEBPMに関連する相談に専門的知見を活用しつつ対応を行う。11月末までに18件の相談に対応。
- 実施期間は令和6年4月23日（火）から令和7年2月末までの予定。

行政事業レビューシートの確認

- 全ての行政事業レビューシートについて、「現状と課題」欄が具体的なデータを用いて論じられているか、長期アウトカムが適切に設定されているかなどについて、生成AIも活用し、職員による簡易チェックを行う。作業期間は令和6年12月から令和7年2月末。
- 概算要求額が1億円以上の事業の中から100事業程度、新規事業に関しては10億円以上の事業を対象として、行政事業レビューシートの記載内容について、委託業者による詳細なチェックを行う。作業期間は令和6年9月から令和7年2月末。

過年度の重点フォローアップ事業への支援・助言

- 令和4・5年度のEBPM実践事業から選定された10事業について、専門的立場からロジックの整合性、適切な指標取得、効果検証を見据えた改善点等について整理しコメントした。
- 実践年度から2年後まで、各年6月と12月に実施予定(計4回)。

効果検証

- 令和6年度は「若年者の技能検定受検料減免措置(人材開発統括官)」及び「特定健康診査・保健指導に必要な経費(保険局)」の2事業について効果検証を行った。
- 残りの令和4, 5年度選定の効果検証対象事業(計3事業)については、令和7年度以降の検証作業を予定しており、データの取得や事業の実施状況等について取組状況を引き続き確認していく。

EBPM研修

- 行政事業レビューシートの担当職員を対象として、行政事業レビューシートを用いて実施する「基礎的なEBPM」の習得等を目的とするEBPM実践担当者研修をe-ラーニング形式で実施した。実施時期は5月7日（火）から。
- EBPMに関する実務経験が少ない職員を対象として、アウトカム志向による問題解決を始め、EBPMに関する基礎的な素養を習得してもらうための基礎研修（60分程度）をe-ラーニング形式で実施した。実施時期は10月1日（火）～10月31日（木）。
- EBPMの実践に取り組む職員、関心の高い職員等を対象として、政策・施策効果の考え方を始め、EBPMに関する実践的な知識を習得してもらうための応用研修（3時間程度）を対面で実施した。研修日程は11月6日（水）、11月13日（水）。

令和4年度EBPM実践事業（令和6年12月9日現在）

部局名	事業名	区分	重点FU
健康局	慢性腎臓病（CKD）重症化予防のための診療体制構築・多職種連携モデル事業（仮称）	モデル事業	
健康局	アピアランス支援モデル事業	モデル事業	
健康局	免疫アレルギー疾患患者に係る治療と仕事の両立支援モデル事業	モデル事業	○
職業安定局	外国人労働者雇用労務責任者講習モデル事業	モデル事業	
雇用環境・均等局	フリーランスに対する相談支援及び周知広報事業	その他	
子ども家庭局	困難な問題を抱える女性支援推進事業	その他	○
社会・援護局（社会）	就労体験・訓練先の開拓・マッチング事業	モデル事業	○
社会・援護局（援護）	中国残留邦人等に対する定着自立支援事業	その他	
老健局	介護報酬改定等に伴うシステム改修経費	その他	
保険局	特定健康診査・保健指導に必要な経費	その他	○
人材開発統括官	新卒者等に対する支援	その他	○

令和5年度EBPM実践事業 (令和6年12月9日現在)

EBPM実践事業数

総事業数	新規事業	モデル事業	大幅見直し事業	その他
10事業	2事業	2事業	2事業	4事業

EBPM実践事業一覧

※ ○ は重点フォローアップ事業。

事業名	
1	重症患者診療体制整備事業
2	AMRに関する臨床情報センター事業
3	医薬品等承認審査費
4	働き方改革の実現に向けた労働時間の上限規制の定着による長時間労働の抑制等のための取組
5	副業・兼業に関する情報提供モデル事業
6	労働者協同組合法の円滑な施行
7	戦傷病者福祉事業
8	地域包括支援センター等におけるICT等導入支援事業
9	フリーター等支援事業
10	医療系ベンチャー育成支援事業